

プログラム名 (40字以内)	シリコンバレーハイテク企業社員の生の声を聞く国際交流体験		
団体名/所属	桑港赤門会		
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査後に面接
募集人数	2人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2025/8/23(土)～8/30(土)	主な活動予定場所	シリコンバレー近辺 (米国カリフォルニア州サンフランシスコ～サンノゼ近辺)
プログラム実施の目的	学生のグローバルキャリア開発		
具体的な内容(800字程度)	海外、特にシリコンバレーやサンフランシスコベイエリアにある大学や企業に興味のある在校生を対象とした、国際交流体験プログラムを提供する。現地訪問の場合は最大12名の参加者・1週間の期間を予定している。 参加者各自が、当企画を通して習得したい事に関するテーマを事前に設定する。テーマの例としては、「日米企業の働き方や給与水準の違いの理解とそれに基づいた自身のキャリア目標の設定」「グローバルキャリアの掴み方と今から準備する事」といったキャリア開発に関する事や、「シリコンバレーにおける最先端研究事例及びその研究室の調査」といった研究・留学に関する事、「シリコンバレーテック(IT)業界の最先端事情」といった業界調査に関する事を想定している。 プログラム期間中には、シリコンバレー／サンフランシスコベイエリアにて活躍している著名な卒業生による講演(3-4回)や、当地域の大(StanfordやUC/バークレー)や企業(GAFA等テック企業、バイオ企業、スタートアップ企業)の訪問及び、現地学生・大学関係者・企業人との交流を行う。同時に参加者の能動的学習を促すために、最終日には各人が事前に設定したテーマに基づきプレゼンテーションを行う。桑港赤門会からはGAFA、バイオ系、スタートアップ企業や現地の大学に在籍する卒業生のコンタクトリストを提供し、参加者自身によるインタビュー等情報収集やネットワーキングの助けとする。従って、単なるキャンパス訪問ではなく、個別にアポイントメントを取り、「現地の声」を聞いて、自分の考えを進化させることが、本体験学習の重要なポイントである。 講演・交流や大学・企業訪問に加えて、参加者自身によるテーマ設定や情報収集に基づいた能動的学習を促すことにより、プログラム終了時には各人が具体的な目標と達成のためのプランを持つことができるようになることを目標とする。		
【総額】参加するための費用	220,000円		
【内訳】参加するための費用 (宿泊費)	70,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	150,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	現地移動の交通費等は自己負担		
奨励金額(予定)	80,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者 (応募団体)の参加の有無	参加する		